

# 安全データシート

改訂日:2022年3月31日  
Rev.2

## 1 化学品及び会社情報


【化学品の名称】	
製品名 (製品番号)	: アクセス インタクト PTH キャリブレータ (A16953)
構成試薬	: Calibrators、Reconstitution Buffer
シリーズ	: アクセス
【提供者の情報】	
会社名	: ベックマン・コールター株式会社
住所	: 〒135-0063 東京都江東区有明三丁目5番7号 TOC 有明ウエストタワー
担当部門	: 品質・薬事統括部門
電話番号	: 0120-566-730

## 2 危険有害性の要約 (化学品としてのデータなし、含有成分の情報を記載)

### Calibrators

GHS 分類	: 水生環境有害性短期 (急性) 区分3
GHS ラベル要素	
絵表示又はシンボル	: —
注意喚起語	: —
危険有害性情報	: H402 水生生物に有害
注意書き	
【安全対策】	: P273 環境への放出を避けること
【応急措置】	: —
【保管】	: P405 施錠して保管すること
【廃棄】	: P501 地域/国の規制に従って内容物/容器を廃棄すること

### Reconstitution Buffer

GHS 分類	皮膚感作性 区分1
GHS ラベル要素	
絵表示又はシンボル	
注意喚起語	: 要注意
危険有害性情報	: H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれあり
注意書き	
【安全対策】	: P261 蒸気の吸入を避けること : P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと : P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること
【応急措置】	: P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと : P333+P313 皮膚刺激又は発疹が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること : P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、使用する場合には洗濯をすること
【保管】	: —
【廃棄】	: P501 地域/国の規制に従って内容物/容器を廃棄すること

## 安全データシート

アクセス インタクトPTH キャリブレータ  
製品番号:A16953

Rev.2

### 3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物

製品名称 : アクセス インタクト PTH キャリブレータ

成分情報

構成試薬名	化学名	化学式 CAS 番号	含有量	官報公示 整理番号
Calibrators	アジ化ナトリウム	NaN <sub>3</sub> 26628-22-8	凍結乾燥品 約 0.8% (溶解後 0.1%)	1-482
	エトキシアルキルアル コール	— 68439-49-6	0.1~0.5%	—
Reconstitution Buffer	5-クロロ-2-メチル-4-イソ チアゾリン-3-オン[EC 番 号 247-500-7] と 2-メチ ル-4-イソチアゾリン-3-オ ン[EC 番号 220-239-6]の 反応生成 混合物 (3:1)	— 55965-84-9	0.05%未満	5-5235 (白物質) 9-378 (既存)

### 4 応急措置

吸入した場合	: 被災者を空気の新鮮な場所に移してください。呼吸が停止している場合は直ちに人工呼吸を行い医師の手当てを受けてください。
目に入った場合	: もし本品が目に入った場合、緩やかな水道水で 15 分以上まぶたを開けて目を洗ってください。痛みや刺激が生じた場合は医師の手当てを受けてください。
皮膚についた場合	: 皮膚に触れた場合、大量の水で 15 分以上洗い流してください。痛みや刺激が生じた場合には医師の手当てを受けてください。
飲み込んだ場合	: 摂取した場合は水で口をよく洗ってください。刺激や不快感が生じた場合は医師の手当てを受けてください。

### 5 火災時の措置

可燃性特質	: 不燃性水溶液
消火剤	: 火災では二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )、粉末消火剤、噴霧水又は泡消火剤を用いる。大規模火災では周辺火災に適した消火剤を用いる。

### 6 漏出時の措置

作業員の注意	: 本品はヒト由来物質を含有しているため、感染の危険性があるものとして扱ってください。
流出及び漏出時の措置	: こぼした場合は直ちに漂白剤を水で 10 倍希釈した溶液をしみ込ませた布等で拭き取ってください。使用した布等は感染性廃棄物として適切に処理してください。
環境予防措置	: 漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。

### 7 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項	: 本品は感染の危険性があるものとして取り扱ってください。
保管上の注意事項	: 強酸、強塩基、強酸化剤及び不適合物質から離して保管してください。品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。

## 安全データシート

アクセス インタクトPTH キャリブレータ  
製品番号:A16953

Rev.2

### 8 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 特別な設備は必要ありませんが、換気に心がけてください。
呼吸用保護具	: 通常の使用条件では、必要ありません。
保護眼鏡	: 目に入らないように保護眼鏡の使用をお勧めします。
保護手袋/保護衣	: 皮膚の防護のため、不浸透性手袋の着用をお勧めします。

### 9 物理的及び化学的性質

	Calibrators	Reconstitution Buffer
物理状態	: 凍結乾燥品、調製後は液体	: 液体
色	: 無色	: わずかに乳白色
透明度	: 半透明	: 半透明
臭い	: 無臭	: 無臭
pH	: ≈6~7	: 7.2
密度及び/又は相対密度	: ≈1@20°C	: ≈1@20°C
融点・凝固点	: 情報なし	: 情報なし
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 情報なし	: 情報なし
溶解度		
水	: 混和	: 混和
有機溶媒	: 情報なし	: 情報なし

### 10 安定性及び反応性

安定性	: 常温常圧では安定です。
禁忌物質	: 強酸、強塩基、強酸化剤、金属及び金属化合物、アジ化ナトリウムは重金属と結合し爆発性化合物を生成します。低濃度のアジ化物でも排水管などの鉛や銅と繰り返し接触することにより爆発しやすい化合物を生成することがあります。
分解による危険有害物質の生成	: 重大な危険を引き起こす分解生成物は本品には含まれていません。
避けるべき条件	: 強酸、強塩基、強酸化剤及び不適合物質との接触を避けてください。

### 11 有害性情報

危険有害成分の毒性データ アジ化ナトリウム	: 経口 ラット LD50 27 mg/kg、 経皮 ラット LD50 50 mg/kg、 経皮 ラビット LD50 20 mg/kg
被曝の主要経路	: 吸引、誤飲及び目/皮膚との接触が考えられます。
急性暴露による潜在的影響	: 本品に含まれているアジ化ナトリウムは、濃度は低いですが強い毒性があります。症状は、炎症、重度の頭痛、めまい感、虚弱、吐気、嘔吐、血圧低下、急速心拍、痙攣、虚脱、及び死等々があります。
慢性暴露による潜在的影響	: 長期間あるいは繰り返しアジ化ナトリウムに被曝していると、たたくような頭痛、目や鼻の炎症、血圧低下、疲労感、及びめまい感等が起こることがあります。
暴露により悪化する症状	: 喘息又はアレルギーの病歴のある人。
発癌性	: ヒトに対する発癌性は確認されていません。
生殖毒性	: 動物実験では生殖への影響を示唆しています。

## 安全データシート

アクセス インタクトPTH キャリブレータ  
製品番号:A16953

Rev.2

### 12 環境影響情報

環境毒性	
アジ化ナトリウム	: ニジマス 96h LC50 0.8 mg/L、 ブルーギル（魚類）96h LC50 0.7 mg/L、 ファットヘッドミノー（魚類）96h LC50 5.46 mg/L
生分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
他の副作用	: 情報なし

### 13 廃棄上の注意

廃棄物	: 動物由来物質を含有しているため、感染性がある物質として廃棄してください。また、本品に含有されているアジ化ナトリウムは金属と反応して爆発性の高い生成物を生成する可能性がありますので、廃棄の際は大量の水と共に洗い流してください。
-----	--

### 14 輸送上の注意（化学品としてのデータなし、含有成分の情報を記載）

品名	: アジ化ナトリウム
国連番号	: 1687
国連分類	: クラス 6.1（毒物）
容器等級	: PG II
海洋汚染物質	: 非該当。
注意事項	: 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光を避ける。

### 15 適用法令

毒物及び劇物取締法	: 毒物（法第2条の1、令第1条第1号）（アジ化ナトリウム）
労働安全衛生法	: 非該当
化学物質管理促進法 （PRTR法）	: 第一種指定化学物質（法第2条の2、令第1条別表第1の11号）（アジ化ナトリウム）
大気汚染防止法	: 非該当
水質汚濁防止法	: 非該当
土壌汚染対策法	: 非該当

### 16 その他の情報

引用文献  
NITE 化学物質総合情報提供システム [http://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip\\_search/systemTop](http://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop)  
厚生労働省 職場のあんぜんサイト  
[http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds\\_label/label\\_howmade.html](http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds_label/label_howmade.html)  
BECKMAN COULTER 安全性データシート

改訂日  
2022年3月31日（作成日：2007年1月10日）

注意  
ベックマン・コールター社はここに記載した内容について有効かつ正確であると考えていますが、有効性、正確性あるいは通用性を保証、もしくは明言するものではありません。当社はこの内容又は製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任を負うものではありません。また、危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則に規制されることがあります。詳細については最寄のベックマン・コールター株式会社営業所までお問い合わせください。